

令和元年度徳島県入札監視委員会第1回審査部会 審議概要

開催日時	令和元年7月16日(火) 14:00～15:40	
開催場所	徳島県庁8階 802会議室	
出席者	委員会 中村委員長, 朝田副委員長, 滑川委員, 孝志委員 徳島県 谷本県土整備部副部長, 松本農林水産基盤整備局長, 神原建設管理課長, 喜羽振興指導担当室長, 金山公共入札検査課長, 矢田公共入札担当室長, 関係各課職員	
審議対象期間	平成31年2月1日 ～ 令和元年5月31日	
審議案件	一般競争入札	10件
	指名競争入札	件
	随意契約	件
	合計	10件

【議事】

委 員	徳 島 県
審議1 〈一般競争入札〉 H30 営繕 道の駅三野三・三野 防災拠点化改修工事電気	営繕課
◇無効になった理由は。	◆工事に配置予定であつた専任技術者が営業所の専任技術者で兼務できないため。
審議2 〈一般競争入札〉 H30 営繕 徳島県郷土文化会館徳・藍場 外壁改修工事	営繕課
◇簡易な施工計画において, 施設利用者に配慮する対応を求めているとのことだが, 実際にはどのように進めていくのか。	◆利用者の安全等に配慮出来るように施設管理者と定期的に調整会議を開催するなどし, 対応していく。
審議3 〈一般競争入札〉 H31徳土 徳島小松島港(津田地区)徳・津田海岸 排水ポンプ製作・据付工事	運輸政策課
◇応札額の差が開いた要因はどこにあるか。	◆工場製作の部分が大きく, その部分の積算で差が開いた。
審議4 〈一般競争入札〉 H30波土 浅川港海岸(浅川地区) 海陽・浅川 自動閉鎖陸閘工事(2)	南部総合県民局県土整備部<美波>
◇当事業は, 全体で7基の陸閘を施工する予定とのことだが, 1基ずつ発注せずに, 施工者分割型入札方式の活用など検討すべきでは。	◆当事業は, 緊急性を要するため, 施工可能な箇所から順に発注し, 着手するよう進めている。

<p>審議 5 〈一般競争入札〉 H 3 1 那土 那賀川・小川橋工区 那賀・和食 橋梁上部工事(1) 南部総合県民局県土整備部〈那賀〉</p>	
<p>◇欠席の理由は。</p> <p>◇全体的に施工実績の評価が高い理由は。</p>	<p>◆誤って別工種の工事に入札参加申請書を提出したため、欠席したと推測される。</p> <p>◆国、地方公共団体の鋼橋上部工事において過去に受注した件数をもって評価を行っているが、今回応札した業者は実績数が多かったため。</p>
<p>審議 6 〈一般競争入札〉 H 3 0 三耕 災関緊地 井ノ久保 山腹工事(臨時措置) 西部総合県民局農林水産部〈三好〉</p>	
<p>◇配置予定技術者の不足により不調が発生しているが、技術者配置の緩和はできないか。</p>	<p>◆現行では、一定規模以上の配置予定技術者は、建設業法で「専任」を求められており、要件を緩和することができない。ただし、改正建設業法施行後は、技師補を配置すれば、専任配置要件が一部緩和され、兼務が可能となる。</p>
<p>審議 7 〈一般競争入札〉 H 3 0 三林 緊急地す 三好市白川 仮橋設置工事(臨時措置) 西部総合県民局農林水産部〈三好〉</p>	
<p>◇大規模案件において応札者が1者になったとしても、災害等の理由で合理的に説明できるなら、落札決定しても良いのでは。</p>	<p>◆再度公告入札になれば、発注者側と受注者側、双方の負担になることから、大規模案件の1者入札の取り扱いについて検討する。</p>
<p>審議 8 〈一般競争入札〉 H 3 0 企工 阿南工業用水道 幸野配水支管布設替工事 企業局経営企画戦略課</p>	
<p>◇特になし。</p>	
<p>審議 9 〈一般競争入札〉 H 3 1 企総管 日野谷発電所 2号水車発電機改良及び 内部点検手入れ工事(一部債務負担) 企業局経営企画戦略課</p>	
<p>審議 10 〈一般競争入札〉 H 3 1 企総管 日野谷発電所 1号制御装置改良及び補機制御盤取替他工事 企業局経営企画戦略課</p>	
<p>◇技術提案の評価が低い理由は。</p>	<p>◆具体的な提案の記載がなかったため。</p>